


款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	1 一般管理費	548,713千円	543,710千円
担当課決算額				548,713千円	543,710千円

- 人件費 477,631千円
特別職2人、一般職24人
- 一般管理費 36,612千円
総務関係一般管理事務に要した経費です。
賃金(町長運転手・警備員他) 5人 借上料(電話機、コピー機、印刷機)
消耗品費(例規集追録等) 負担金(中部町村会他)
通信運搬費(電話・郵便) 保険料(職員弔慰金制度加入)
シルバー人材センター委託料 勤労者住宅建設資金貸付金他
公務災害補償費
- 「成果」
琴浦町例規集、電話機等のOA機器の管理を行い、行政運営が円滑に進むよう業務改善を行いました。
- 職員研修 2,477千円
職員の資質と能力の向上を図るため職員研修を行いました。
全国市町村国際文化研究所 2人
県人材開発センター 階層別研修46人、能力開発向上研修74人
職場内各種研修 全職員
- 職員研修会の様子 
- 「成果」
定期的に外部研修に職員を派遣し、より個別的な分野における職員個人の資質向上を図りました。
あいサポート研修など職場内研修も実施し、積極的な受講がありました。
- 「課題」
外部研修を受ける人が特定されている傾向があるため、自己研鑽のために意欲的に受講する意識と環境づくりと、受講内容を職員へフィードバックし、研修内容の共有を図る体制づくりが求められます。
- 安全衛生委員会 630千円
労働安全衛生法に基づき設置している委員会の運営経費及び産業医委託料です。
産業医委託料 600千円
- 「成果」
メンタルヘルス研修会を実施し職員の心のケアに努めました。
産業医による職場巡視を行い、主に腰痛対策について、作業内容等指導・助言を行った。
- 「課題」
職員の健康管理及び健康増進の意識高揚を図る必要があります。
- 情報公開・個人情報保護等 16千円
情報公開・個人情報保護等に伴う審査会報償金(11月・1月開催)2回×4人
- 「成果」 個人情報保護審査会を開催し、個人情報管理の適正な運用を行いました。
- 「課題」 職員の情報公開・個人情報保護に関する制度についての理解を深める必要があります。
- 職員厚生 4,585千円
職員の健康増進のための予防衛生として健康診断、人間ドックなどの事業を行いました。
職場内健康診断 290人
共済組合人間ドック 127人
- 「成果」 鳥取県市町村職員共済組合による人間ドック及び各種検診を実施することで、職員の健康管理に努めました。
- 「課題」 要再検者の受診徹底を行う必要があります。

- 秘書業務 1,986千円
 - 町長交際費
 - 町長が、行政執行上、あるいは本町の利益のために町を代表し、外部との交渉・折衝・交際をするために要した経費です。
 - 主に、慶弔費、総会、大会等の祝い金などに支出しました。
 - 支出件数 114件
 - 旅費 1,022千円 その他 964千円
- 「成果」 町長及び副長町長のスケジュール管理等を行うことにより、町行事の運営及び、外部団体との交渉等円滑な運営が図られました。

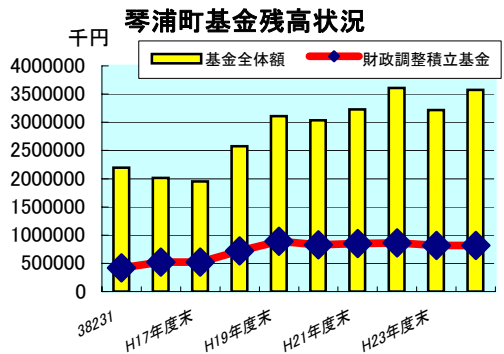
- 庁舎管理 19,773千円
 - 役場本庁舎・保健センター等の維持管理運営及び町バス運行に関する維持管理に要した経費です。
 - 賃金(バス運転手) 2人 光熱水費(電気・水道・ガス)
 - 燃料費(ガソリン・灯油他) 手数料(自動車点検、浄化槽、非常警報装置)
 - 通信運搬費(電話・郵便) 委託料(庁舎清掃、各種保守点検委託)
- 「成果」 庁舎管理を行い業務の円滑な推進とお客様に対する対応に備えました。
 町有施設電気料金の一括引落としを開始し、これまで各課で随時行っていた支払いに係る作業時間、用紙などの削減につとめました。
 新庁舎への業務移行をスムーズに行いました。
- 「課題」 新庁舎建設事業の完成までの業務移行、来庁者へのスムーズな案内など利用しやすい庁舎とするための業務改善、対応が引き続き必要となります。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	4 財政管理費	244,791千円	244,066千円
担当課決算額				244,791千円	244,066千円

- 財務管理事務 225,371千円
 - 財政調整基金等の基金積立をはじめ、各種基金管理を行う等財政事務全般を実施しました。

【単位:千円】

基金名	平成24年度	平成24年度
財政調整基金	35,406	816,209
公共施設等建設基金	46,778	854,501
減債基金	76,104	123,435
地域振興基金	2,039	1,192,749
ふるさと未来夢基金	2,001	2,890
地域雇用創出推進基金	214	169,560
合計	162,542	3,159,344



- 「成果」 将来の地方交付税等の減額に備え町の貯蓄部分である各種基金に積立を行いました。基金資金の有効運用を図るため、国債及び地方債の購入を行い有利な運用を行いました。今後の寄附件数、金額の増につなげるよう、ふるさと未来夢寄附金の新パンフレットを作成しました。
- 「課題」 今後、庁舎建設をはじめ、下水道事業の起債償還のピークを迎える等、多額の支出が見込まれます。また、普通交付税の一本算定へ移行等、財源確保に多くの不安材料が懸念されます。このような状況下での安定した財政運営が行える財源確保が必要となります。

- 住宅リフォーム助成事業 18,695千円
 - 町内の大工や工務店等に住宅のリフォームを依頼した住民に対し、その経費を助成しました。
 - H24年度申請者数: 295件 (H21.7~H25.12までの総助成数982件・64,603千円)
- 「成果」 町内の工務店等を利用することにより、地域経済の活性化を促進しました。
 平成24年12月までで当事業は終了いたしました。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	6 財産管理費	8,173千円	2,809千円
担当課決算額				8,173千円	2,809千円

○財産管理(普通財産) 1,338千円
 普通財産の管理を行い、未利用地の売却処分などの業務を行いました。
 また、JR赤碕駅前用地・浦安公民館北側駐車場の借上等を行いました。
【普通財産払下実績】
 7件 20,703千円(赤碕診療所19,000千円含む)

「成果」

町有地の売却を行い、財産の運用を進めました。
 普通財産(町有地)の草刈作業などの管理を行いました。

「課題」

未利用地の有効的な活用や売却が進んでいない物件がありこれらの不動産の処分を行って
 いくことが今後の課題となっています。
 * 旧八橋幼稚園舎解体工事5,000千円は平成25年度へ繰越

○総合賠償保険加入事業 1,471千円
 町所有施設及び町主催事業での事故に対応するため賠償保険に加入し、保険金の支払
 を行いました。
 保険対象人数 町民 18,994人 1,351千円
 保険金支払件数 1件 120千円

「成果」

町主催事業での事故に対応するため保険加入を行い、怪我をされた方に保険金の支出を行
 いました。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	9 公平委員会費	37千円	32千円
担当課決算額				37千円	32千円

○ 公平委員会事務委託 32千円
 県人事委員会に公平委員会事務を委託しました。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	10 交通安全対策費	8,619千円	8,134千円
担当課決算額				8,619千円	8,134千円

○交通安全対策事業 8,134千円
 交通事故ゼロを目標に、各種団体と連携し、交通安全対策の取組みを行いました。
 また、交通災害共済事務も行いました。
 (各種団体)
 ・町交通安全指導員(23人)
 ・町交通安全母の会(9地区)
 ・町交通対策協議会
 ・町交通部長会
 ・八橋交通安全町連絡協議会
 ・八橋署管内交通安全母の会連絡協議会(平成25年度から八橋交通安全町へ編入)
 ・八橋署管内交通安全指導員連絡協議会(平成25年度から八橋交通安全町へ編入)
 ・県中央R9交通安全対策協議会
 (行事・大会)
 ・年4回の交通安全運動(街頭啓発・広報等)
 ・交通安全教室実施14回)

・飲酒運転撲滅活動
(交通災害共済)
加入者数 12,762人(加入率 67.2%)
見舞金請求件数 50件
「成果」 警察・交通安全協会など各種団体と協力し、地域住民の安全確保を実施した。
中四国交通安全研修会に交通安全指導員を派遣し、交通安全指導の向上を図った。
「課題」 年々加入者減となる交通災害共済のあり方について検討する必要がある。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	12 分庁管理費	20,502千円	20,378千円
担当課決算額				20,502千円	20,378千円

○分庁舎管理事業 20,378千円
分庁舎維持・管理事務に係る経費です。
(各種窓口業務:戸籍・児童・年金、税務、保険、福祉、出納)

窓口業務(各種証明書発行)について

種 別	取り扱い件数	備 考
戸籍・住民登録関係	7,631件	有料証明: 7,492件 無料証明: 139件
税 務 証 明	2,442件	有料証明: 1,617件 無料証明: 825件
計	10,073件	

「成果」 分庁舎管理及び総合窓口運営を行うことにより、分庁舎業務の円滑な推進、赤碕地域住民への行政サービスの提供を行いました。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	13 諸費	77,754 千円	75,076 千円
担当課決算額				77,754 千円	75,076 千円

○ 事務費等 20,165千円
総務関係事務(中部ふるさと広域連合負担金等)に要した経費です。
ふるさと広域連合負担金(管理費) 17,328千円
倉吉未来中心管理運営負担金 2,041千円
八橋警察署館内防犯協議会負担金 351千円他
「成果」 関係団体への負担金などを支出しました。

○ 部落自治振興費補助金 21,408千円
部落活動事業等に補助を行い、部落自治の振興を図りました。
H24年度から集会施設整備補助金を新設し部落の有利な借入れ条件整備に努めました。
部落自治振興活動補助金 151区 8,564千円
部落自治振興補助金 161区 7,390千円
部落放送修繕補助金 19区 753千円
除雪機購入補助(下郷・成美地区公・2部落) 4,480千円
自治会集会施設整備補助金 220千円

「課題」
活動補助金は、納税奨励金に代わるものとして交付していますが、算出額の70%が納税額を根拠としており、いまだに補助金を納税組合が管理している部落があり、部落自治振興の観点から、見直し等の検討が必要と思われます。

○ 式典事業 1,408千円
新成人を招いて成人式を挙行し祝福しました。
新成人 対象 225 人 参加 175 人
条例に基づき表彰を行いました。
功労表彰 10 人 善行表彰 24 人
団体表彰 2 団体
叙勲受賞者賀詞 6 人 1 団体



成人式風景

新年祝賀互礼会 出席者 180 名
 「課題」 内容や開催時期、時間の設定について、検討を要します。

○ 定期借地権設定事業費 32,095千円
 定期借地権設定契約を結んだ5件の区画を県住宅供給公社から購入しました。
 「成果」
 借地することで、マイホームを夢見る購入者が身近に感じることができ宅地分譲促進が図られました。
 「課題」
 民間業者等の協力を得ながら広くPRし、一層の販売促進を図る必要があります。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	14 新庁舎建設費	655,129千円	624,531千円
担当課決算額				655,129千円	624,531千円

○ 新庁舎建設事業 624,531千円
 新庁舎の平成25年度完成を目指し、建築工事、機械設備工事に着手しました。
 (平成23年度から25年度までの継続事業)
 役務費 建築工事・庁舎移転物品搬入手数料 960千円
 委託料 庁舎建設監理委託料 12,600千円・新庁舎ネットワーク移転委託料 44,546千円
 工事請負費 556,903千円(新庁舎建設一期工事)
 備品購入費 庁用備品 9,521千円
 「成果」
 工事着手により平成25年4月の新庁舎執務開始が実施できた。

款	2 総務費	項	4 選挙費	最終予算額	決算額
		目	1 選挙管理委員会費	248 千円	179 千円
担当課決算額				248 千円	179 千円

○ 選挙管理委員会の運営事業 179 千円
 (1) 選挙管理委員会の開催
 6回開催(平24年6月2日、9月2日、10月12日、12月2日、平成25年2月19日、3月2日)
 ・ 委員会の主な内容
 選挙人名簿定時登録、農業委員会委員選挙人名簿の作成、鳥取海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の作成、検察審査員候補者の決定等

(2) 農業委員会委員選挙人名簿の作成(毎年1回調整、作成)
 平成25年3月31日現在 登録者数

男	216 人
女	191 人
計	407 人

(3) 鳥取海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の作成(毎年1回調整、作成)
 平成24年12月5日現在 登録者数

男	219 人
女	151 人
法人	1
計	371

「成果」
 各選挙の選挙人名簿を適正に登録しました。

款	2 総務費	項	4 選挙費	最終予算額	決算額
		目	2 土地改良区選挙費	111 千円	55 千円
担当課決算額				111 千円	55 千円

- 赤碕町土地改良区総代選挙 55 千円
 - (1) 投票、開票期日 平成24年5月23日(水)
 - (2) 投票期日の告示日 平成24年5月16日(金)
 - (3) 選挙結果 無投票
 - ・ 選挙区 定員 30 名 立候補者 30 名

	名簿登録者
男	640人
女	116人
計	756人

- (4) 選挙管理委員会の開催 1回開催(平成24年5月8日)

款	2 総務費	項	4 選挙費	最終予算額	決算額
		目	3 鳥取海区漁業調整委員会委員選挙	1,281 千円	129 千円
担当課決算額				1,281 千円	129 千円

- 鳥取海区漁業調整委員会委員選挙 129 千円
 - (1) 投票、開票期日 平成24年8月2日(木)
 - (2) 投票期日の告示日 平成24年7月24日(火)
 - (3) 選挙結果 無投票
 - ・ 選挙区 定員 6 名 立候補者 6 名

	名簿登録者
男	209人
女	146人
計	355人

- (4) 選挙管理委員会の開催 1回開催(平成24年7月17日)

款	2 総務費	項	4 選挙費	最終予算額	決算額
		目	4 衆議院議員総選挙	12,394 千円	12,323 千円
担当課決算額				12,394 千円	12,323 千円

- 衆議院議員総選挙 12,323 千円
 - ・平成24年12月16日執行
 - 【衆議院議員選挙】(平成24年12月4日 公示)

	当日有権者	投票者数	投票率
男	7,300人	5,075人	69.52%
女	8,282人	5,870人	70.88%
計	15,582人	10,945人	70.24%

- 選挙管理委員会の開催 1回開催(平成24年12月3日)

款	6 商工費	項	1 商工費	最終予算額	決算額
		目	3 観光費	53,130 千円	51,170 千円
担当課決算額				517 千円	335 千円

○駅前自転車置場管理運営事業 335千円
 駐輪場の大風による被害復旧などの一般管理を行いました。
 「成果」 駐輪場の管理の充実を図った。
 「課題」 違法駐輪等の監視体制の構築。

款	6 商工費	項	1 商工費	最終予算額	決算額
		目	4 地域振興費	85,249 千円	84,697 千円
担当課決算額				8,400 千円	8,400 千円

○コミュニティ助成事業 8,400千円
 (財)自治総合センターが実施する地域活動団体への助成事業によりコミュニティ(部落などの地区住民組織)の醸成を図るため各部落の区長及び各所属長からコミュニティ助成事業の要望をとりまとめ、下記の事業を実施しました。

申請団体	事業	金額	区分
松ヶ丘自治会	除雪機導入	2,300,000円	一般コミュニティ
八橋8区自治会	除雪機導入	2,300,000円	一般コミュニティ
今在家部落	祭り用品導入	1,100,000円	一般コミュニティ
西仲町自治会	祭り用品導入	1,200,000円	一般コミュニティ
笹津部落	祭り用品導入	1,500,000円	一般コミュニティ

「成果」 生活道路の確保、独居世帯の孤立回避及び高齢者による雪かきの肉体的苦痛の緩和が図られた。また、地域祭事用具の導入により地域の結束が図られた。

款	6 商工費	項	1 商工費	最終予算額	決算額
		目	5 緊急雇用創出費	29,142 千円	28,424 千円
担当課決算額				3,157 千円	3,079 千円

○緊急雇用創出事業 3,079千円
 緊急雇用創出事業で雇用された臨時職員の社会保険料、雇用保険料等の必要経費を支出しました。
 雇用保険・社会保険料(16人分) 3,079千円

款	8 消防費	項	1 消防費	最終予算額	決算額
		目	1 常備消防費	229,426千円	228,710千円
担当課決算額				229,426千円	228,710千円

○常備消防費 228,710千円
 常備消防は、鳥取中部ふるさと広域連合消防局として1局4署体制です。
 平成24年度 鳥取中部ふるさと広域連合
 火災発生件数 53件(うち琴浦町7件(建物火災5件、その他火災2件))
 救急出動件数 4,677件(うち琴浦町860件)
 琴浦町 広域連合負担金
 消防費 222,090千円
 消防建設費 6,620千円

款	8 消防費	項	1 消防費	最終予算額	決算額
		目	2 非常備消防費	48,682千円	47,988千円
担当課決算額				48,682千円	47,988千円

○非常備消防事務経費 43,840千円
 消防団の運営経費を支弁するとともに、各種災害に備えての訓練や研修を実施しました。
 また、火災予防の啓発活動のため町内の巡回など行い、火災予防を呼びかけました。
 町消防団は、現在、条例定数172人で実人員は160人で組織されています。

消防団報酬 7,861千円
 団長 1人 副団長 6人 分団長 10人
 副分団長 10人 班長 31人 機関員 40人
 団員 62人

消防団出勤手当 8,467千円
 火災や各種訓練など、消防団員の出勤に対して手当の支払を行ないました。
 火災出勤 180人 警戒 334人
 訓練、その他 1,502人 全体 2,016人



自主防災組織訓練



文化財防火デー時訓練

避難所等工事関係費 8,583千円
 晴海台団地避難路整備工事 1,082千円
 防火水槽用水道管布設工事 998千円
 港町避難場所擁壁修繕工事 1,240千円
 花見防火水槽新入防止策設置工事 995千円
 花見地区通路設置工事 4,268千円

自衛消防交付金 920千円
 各部落の消防施設整備に要する費用の一部を交付することにより、地域の防災能力の向上を図りました。(対象:防火水槽・消火栓ホース・格納箱等消火設備)
 交付部落:森藤・川東・上光好・大山町・荒神町・大熊・下市・鋤・出上・浦安・槻下・八橋1区・別宮・山川・桜ヶ丘・下法万・朝日町・公文・三保・上三本杉・美好・上伊勢・逢束1区・浦安4区・金屋・福永 計26部落

消防団員退職基金負担金 3,302千円
 その他消防団運営に要した経費 14,707千円

「成果」

各種訓練に参加することで、火災対応はもちろんのこと、火災以外の各種災害での消防団の活動における知識、技術を習得することができました。

「課題」

消防団、自衛消防団において火災予防啓発のさらなる推進を行う必要があります。

○地域防災力向上事業 493千円

補助金 293千円
 自主防災組織に対し、災害による被害の防止又は軽減を図ることを目的とし防災資機材整備補助金を交付することにより、地域の防災力の強化を図りました。
 各自主防災会においてハンドマイク、はっぴ、ホース等の整備を進められています。

交付金
 自主防災組織での研修会、訓練等の活動の推進を図りました。

地域防災スクールモデル 200千円
 各小学校で火災・地震・風水害の学習・訓練を行いました。
 各訓練には消防署・消防団・地域住民の方にも協力・参加していただき、各種災害に対する知識・対応を学びました。

「成果」

小学生、地域住民の方を対象に防災啓発を行うことにより、各種災害での知識・対応を習得してもらうことができました。

「課題」

近年様々な災害が発生しており、災害に対する情報提供・啓発を行い、訓練を実施していくことが大切だと思います。

○津波対策事業 3,655千円

津波ハザードマップ・防災マニュアル印刷費 751千円

鳥取大学と共同研究を行った津波対策事業の成果として、津波ハザードマップを作成しこれらを盛り込んだ防災マニュアルを刷新し全戸配布を行いました。

標高表示設置委託料 911千円

鳥取大学と連携し、町内各ポイントの標高調査を実施し、標高表示板を設置しました。

津波対策事業委託料 1,993千円

鳥取大学と連携し、町内各ポイントの標高調査を実施するとともに津波到着シュミレーションを行い、津波ハザードマップを作成しました。

「成果」

東日本大震災以来、防災に関する情報について関心が高まっているところであり、鳥取大学との連携により、津波到着ポイントなど、被害に対する備えを明確に示せたことは大きな成果である。

「課題」

今後は、この成果をもとに、地区住民と避難訓練や災害に対する備えを実施していくことが課題である。

款	8 消防費	項	1 消防費	最終予算額	決算額
		目	3 消防施設費	13,417千円	13,285千円
担当課決算額				13,417千円	13,285千円

○消防施設経費 13,285千円

地域の消火栓等を整備及び防災行政無線の点検等を行い、琴浦町の防災力強化を図りました。

屋外拡声器設置工事 3,360千円

赤碕港内に地震発生や津波警報などが瞬時に伝達できるよう屋外拡声器を設置しました。

消火栓新設移設工事負担金 4,166千円

部落の要望により消火栓の新設・移設・修繕等を行いました。(7部落)

八橋1区・逢東6区・保部落・鋤部落・浦安4区・浦安5区・三保

「成果」

初期消火を行う上で支障のある消火栓の修繕・整備を行うことで、地域内での火災予防、防災力の強化に繋がっています。

「課題」

維持管理や使用時に不便であることから、地下式消火栓から地上式消火栓へ変更される部落が多くなってきています。移設に係る費用も高額なため、計画的に実施する必要があります。

款	9 教育費	項	6 保健体育費	最終予算額	決算額
		目	3 体育施設費	46,664千円	45,348千円
担当課決算額				10,451千円	10,451千円

○農業者トレーニングセンター照明取替工事 10,451千円

LED照明取替により施設の省エネ化を図る。

款	11 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	1 元金	1,230,159千円	1,230,159千円
担当課決算額				1,230,159千円	1,230,159千円

○起債償還元金 1,230,159千円

債権者別償還額

山陰合同銀行東伯支店	231,110 千円
鳥取中央農業協同組合赤碕支店	43,274 千円
鳥取中央農業協同組合東伯支店	114,387 千円
倉吉信用金庫浦安支店	11,326 千円
鳥取銀行東伯支店	35,781 千円
米子信用金庫赤碕支店	22,480 千円
財務省中国財務局	411,176 千円
(株)かんぼ生命保険	163,358 千円
(株)ゆうちょ銀行	45,056 千円
地方公共団地金融機構	83,514 千円
財団法人全国自治協会	0 千円
財団法人鳥取県市町村振興協会	53,293 千円
鳥取県信用漁業協同組合連合会	15,404 千円
鳥取県	0 千円

「課題」

平成24年度起債発行額が1,484,248千円であり、起債残高が増加しました。今後は起債発行額の抑制強化が必要です。

款	11 公債費	項	1 公債費	最終予算額	決算額
		目	2 利子	233,643千円	233,580千円
担当課決算額				233,643千円	233,580千円

○起債償還利子 233,494千円

債権者別償還額

山陰合同銀行東伯支店	21,921 千円
鳥取中央農業協同組合赤碕支所	10,180 千円
鳥取中央農業協同組合東伯支所	22,474 千円
倉吉信用金庫浦安支店	2,982 千円
鳥取銀行東伯支店	11,282 千円
米子信用金庫赤碕支店	8,203 千円
財務省中国財務局	58,568 千円
(株)かんぼ生命保険	31,633 千円
(株)ゆうちょ銀行	7,722 千円
地方公共団地金融機構	52,754 千円
財団法人全国自治協会	0 千円
財団法人鳥取県市町村振興協会	2,341 千円
鳥取県信用漁業協同組合連合会	3,434 千円
鳥取県	0 千円

○一時借入金利子 86千円

債権者別償還額

鳥取銀行東伯支店	86 千円
----------	-------

「成果」

平成25年3月に700,000千円の一時的借入れを行ったが、低利率での借入れができたため、利子額を抑えることができました。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	1 一般管理(繰越明許)	473千円	473千円
担当課決算額				473千円	473千円

- 歩道切下げ工事 473千円
 新庁舎建設に伴い歩道切下げ工事を実施した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決算額
		目	14 新庁舎建設費(梯次繰越)	11,674千円	10,424千円
担当課決算額				11,674千円	10,424千円

- 新庁舎建設事業 10,424千円
 新庁舎建設に伴う工事を実施した。